

実 績 報 告 書

岡山県〇〇保健所長 殿

〇〇年〇〇月〇〇日

報告年月日を記載すること。

報告者住所、氏名

〇〇市〇〇町 1 2 3 - 4

法人にあっては、その法人の主たる事務所の所在地、名称及び代表者の職氏名

〇〇〇〇株式会社

代表取締役 岡山 太郎

TEL 0 1 2 - 3 4 6 7 - 1 1 1 1

建築物における衛生的環境の確保に関する法律第 1 2 条の 2 第 1 項の規定による登録事業に関し、次のとおり報告します。

営業所の名称

〇〇〇〇株式会社

営業所の所在地

〇〇市〇〇町 1 2 3 - 4

登 録 区 分

建築物清掃業

建築物（清掃業・空気環境測定業・空気調和用ダクト清掃業・飲料水水質検査業・飲料水貯水槽清掃業・排水管清掃業・ねずみ昆虫等防除業・環境衛生総合管理業）の別を記入すること。

登 録 番 号

2 1 清第 1 1 1 号

記

- 1 実績報告期間（自 〇〇年〇月〇日～至 〇〇年〇月〇日）
- 2 報告時における機械器具の概要（別添のとおり）
- 3 報告時における監督者等の氏名（別添のとおり）
- 4 建築物環境衛生に関する事業の実績
（特定建築物については、その名称、所在地）
- 5 報告期間における研修の内容（別添のとおり）

設 備 ・ 機 器 名 簿

○年○月○日現在

名 称	型 式	数 量	購入年月日
残水处理機	厚生設備製造(株)製 Z-1101型	2	○年○月○日
高圧洗浄機	厚生社(株)製 KAS-3型	2	○年○月○日
揚水ポンプ	霞が関ポンプ製造(株)製 PUMO-5型	3	○年○月○日
換気ファン	ギンザ・ファン・カンパニー・ジャパン製 GFC-79型	3	○年○月○日
防水型照明器具	霞が関照明(株)製 L-80型	2	○年○月○日
濁度・色度・残留塩素測定器	太平洋塩素測定機器(株)製 CL-9型	2	○年○月○日

監督者等の氏名を記載した書面の例(建築物環境衛生総合管理業の場合)

別記記入様式第20

監督者等名簿

○年○月○日現在

監督者等の名称	氏 名	業務範囲	経験年数	資格の種別	資格取得年月日
(注1) 統括管理者	厚 生 太 郎	(注2) 業務全般	9年	(注3) 統括管理者講習会修了 第◇◇◇号	昭和56年6月3日
清掃作業監督者	本 田 三 郎	第1班	10年	清掃作業監督者再講習会修了 第〇〇〇号	昭和56年6月4日
	立 花 四 郎	第2班	10年	清掃作業監督者再講習会修了 第△△△号	昭和59年6月1日
空調給排水管理監督者	岡 山 太 郎	第1班	10年	空調給排水管理監督者講習会修了 第△△△号	平成14年7月1日
	倉 敷 太 郎	第2班	12年	空調給排水管理監督者講習会修了 第△△△号	平成14年7月1日
空気環境測定実施者	井 上 花 子	第1班、第2班	13年	建築物環境衛生管理技術者 第□□□号 空気環境測定実施者講習修了 第△□□号	昭和53年2月10日 平成3年11月8日

(注1) 清掃業の場合は清掃作業監督者、空気環境測定業の場合は空気環境測定実施者、飲料水水質検査業の場合は水質検査実施者、飲料水貯水槽清掃業の場合は貯水槽清掃作業監督者、ねずみこん虫等防除業の場合は防除作業監督者、総合管理業の場合は統括管理者、清掃作業監督者及び空気環境測定実施者について記入する。

(注2) 監督者等が複数いる場合には、それぞれの業務分担を記入する。

(注3) 〇〇講習会修了、建築物環境衛生管理技術者等と記入する。

研修の実施状況を記載した書面の例(自社で実施した場合)

別記記入様式第21

研 修 実 施 状 況 (計 画)(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和3年3月31日現在

研修の期日	研 修 の 内 容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数及び氏名	参加従事者数及び氏名
令和2年〇月〇日	1 清掃用機械器具の種類と使用方法 3時間 2 清掃用資材の種類と使用方法 3時間 3 清掃作業の安全と衛生 2時間	佐藤 一郎 建築物環境衛生管理 技術者 (No.1030205)	30人 〇〇〇、□□□、△△△ (従事者全員の氏 名を記入するこ と。)	30人 〇〇〇、□□□、△△△ (参加従事者の氏名を記 入すること。)
※1枚に記入できない場合は、複数枚に分けて記入したり、 参加者名簿を別途添付する等してください。				
指定団体の証明欄	上記研修については本団体の指導により行われた(行われる)ものである。 令和 年 月 日 (指定団体名) (代表者氏名) 印			

- (注1)更新の場合、過去6年間の実績及び今後1年間の計画を記入する。
- (注2)新規の場合、今後1年間の計画を記入する。
- (注3)研修の対象として予定している従事者の数及び氏名を記入する。なお、本様式に全員の氏名が記入できない場合は別紙に記入し提出する。
- (注4)計画の場合、参加従事者数の記入は不要

研修の実施状況を記載した書面の例(研修登録機関の研修を受講した場合)

別記記入様式第21

研 修 実 施 状 況 (計 画)(令和2年4月1日～令和3年3月31日)

令和3年3月31日現在

研修の期日	研 修 の 内 容	指導員の氏名及び資格	対象従事者数及び氏名	参加従事者数及び氏名
令和2年〇月〇日	研修登録機関の行う従事者研修に参加 (修了証書は、別紙のとおり)		4人 〇〇〇, □□□, △△△, 〇□△ (従事者全員の氏名を記入すること。)	4人 〇〇〇, □□□, △△△, 〇□△ (参加従事者の氏名を記入すること。)
※1枚に記入できない場合は、複数枚に分けて記入したり、参加者名簿を別途添付する等してください。				
指定団体の証明欄	上記研修については本団体の指導により行われた(行われる)ものである。 令和 年 月 日 (指定団体名) (代表者氏名) 印			

(注1)更新の場合、過去6年間の実績及び今後1年間の計画を記入する。
(注2)新規の場合、今後1年間の計画を記入する。
(注3)研修の対象として予定している従事者の数及び氏名を記入する。なお、本様式に全員の氏名が記入できない場合は別紙に記入し提出する。
(注4)計画の場合、参加従事者数の記入は不要

建築物環境衛生に関する事業の実績　＜記載例＞

建築物の名称	建築物の所在地	建築物の延べ 床面積　㎡	貯水槽の有効容量㎡		実施期間	備考
			受水槽	高置水槽		
建築物飲料水貯水槽清掃業の場合						
〇〇〇	岡山市北区内山下●丁目●●●●●	12, 345㎡	120㎡	30㎡	5月	
その他の業の場合						
△△△	岡山市北区内山下●丁目●●●●●	8, 765㎡			年間契約	特定建築物
※ 貯水槽有効容量の欄は、飲料水の清掃を行う事業者のみが記入する						
※ 事業を行う建築物が特定建築物である場合には、備考欄に「特定建築物」と記入する						